



- 平成6年度上半期財政状況——2～3
- 平成6年度国見町表彰式——4
- 佐藤恵さんが「わかしゃち国体」で優勝—5
- 平成7年成人者名簿——6
- 税に関する作品コンクール——7
- お知らせ——8～9
- 公民館だより——10～11
- わだい——12



音色も高らかに

11月2日、観月台文化センターホールにおいて、国見町小中学校音楽会が行われ、ホールには参加した小中学生の歌声や楽器の音色が高らかに響き渡りました。



## 財政公表

# 一般会計は 16億5,817万3千円の支出

～平成6年度上半期の財政状況～

国見町財政状況の作成および公表に関する条例に基づき、平成6年度上半期（四月一日～九月三十日）の財政状況をお知らせします。

一般会計では、予算額四十三億百七十七万円に対し、収入済額は、二十一億六千七百六十四万三千円で五十四・四％の収入率、支出済額は、十六億五千八百七十三万三千円で三十八・六％の予算執行率となっています。

特別会計の執行状況、地方債の状況、町税の収入状況等は次のとおりです。

詳しく知りたい方は、役場総務課においでください。どなたでも閲覧することができます。

一般会計	（歳入）				（歳出）			
	区 分	予算額(千円)	収入済額(千円)	収入率(%)	区 分	予算額(千円)	支出済額(千円)	執行率(%)
執行状況	町 税	815,370	479,319	58.8	議会費	101,015	48,425	47.9
	地方譲与税	121,742	29,402	24.2	総務費	736,964	360,474	48.9
	利子割交付金	24,500	11,313	46.2	民生費	380,009	163,924	43.1
	ゴルフ場利用税交付金	14,700	4,718	32.1	衛生費	792,764	288,058	36.3
	特別地方消費税交付金	1	0	—	農林水産業費	397,757	128,452	32.3
	自動車取得税交付金	41,000	16,107	39.3	商工費	36,672	21,441	58.5
	地方交付税	1,892,630	1,435,004	75.8	土木費	587,807	110,514	18.8
	交通安全対策特別交付金	1,900	1,177	61.9	消防費	190,362	107,035	56.2
	分担金及び負担金	30,042	16,212	54.0	教育費	650,126	222,477	34.2
	使用料及び手数料	42,863	23,900	55.8	災害復旧費	2	0	—
	国庫支出金	200,493	26,440	13.2	公債費	421,691	207,373	49.2
	県支出金	173,003	15,417	8.9	諸支出金	1	0	—
	財産収入	13,379	10,250	76.6	予備費	6,000	0	—
	寄附金	10,241	10,390	101.5				
	繰入金	237,791	0	—				
	繰越金	56,090	56,091	100.0				
	諸収入	259,525	31,903	12.3				
	町債	365,900	0	—				
	合 計	4,301,170	2,167,643	50.4	合 計	4,301,170	1,658,173	38.6

地方債	区 分	9月末残高(千円)
執行状況	土木	505,107
	教育	3,357,902
	公営住宅	123,247
	農林土木	35,065
	商工	350,002
	保健体育	79,387
	消防	50,268
	衛生	183,637
	災害復旧	41,818
	その他	73,850
	計	4,800,283

町税の収入状況	区 分	予算額(千円)	収入済額(千円)	収入率(%)
執行状況	町民税	339,620	118,910	35.0
	固定資産税	406,879	315,254	77.5
	軽自動車税	14,301	14,567	101.9
	町たばこ税	52,866	28,866	54.6
	特別土地保有税	1,704	1,722	101.1
	計	815,370	479,319	58.8
	国民健康保険税	242,206	118,286	48.8

## 水道事業会計

単位：千円

区 分	収 入		支 出	
	予 算 額	収 入 済 額	予 算 額	支 出 済 額
収益的収支	167,031	119,300	156,332	56,584
資本的収支	—	—	26,205	—

# 住みよい町づくりに向けての各種事業



上野台運動広場建設事業（平成5、6、7年度）



ディサービス事業（平成6年度～）



国見東部高齢者等活性化センター・体育館・防災センター建設事業  
（平成4、5、6年度）



源宗山配水池建設事業（平成5、6年度）

特 別 会 計 の 執 行 状 況	会 計 名	予算額 (千円)	収入済額 (千円)	収入率 (%)	支出済額 (千円)	執行率 (%)
	国民健康保険特別会計	668,975	278,858	41.7	246,264	36.8
	老人保健特別会計	632,936	306,193	48.4	291,261	46.0
	渇水対策施設特別会計	12,069	7,239	60.0	8,471	70.2
	貝田簡易水道特別会計	8,977	5,447	60.7	2,132	23.7
	育英事業特別会計	5,096	2,968	58.2	1,583	31.1
	入山財産区特別会計	20,866	6,916	33.1	5,323	25.5
	藤田財産区特別会計	260	267	102.7	82	31.5
	大木戸財産区特別会計	130	133	102.3	50	38.5
	石母田財産区特別会計	599	374	62.4	267	44.6
	公共下水道特別会計	258,369	66,064	25.6	71,603	27.7
土地開発特別会計	678,700	171,221	25.2	3,417	0.5	

# 受賞おめでとうございます

## 町政功労者を表彰

### 佐藤恵さんに栄誉顕彰

#### 平成六年度国見町表彰式



晴れの受賞者の皆さん

町表彰条例に基づき、平成六年度の国見町表彰式が、十一月四日、観月台文化センターホールにおいて開催され、町の発展に尽くされた二十名の皆さんが表彰されました。

表彰式は、来賓、受賞者の皆さんなど約八十名が出席して行われ、富永武夫町長が式辞を述べた後、特別功労表彰、功労表彰、善行表彰、栄誉顕彰の順に、受賞者一人一人に賞状と記念品を手渡しました。

坂本正純県北地方振興局長と佐藤忠美議会副議長の祝辞に続き、受賞者を代表して阿部恒夫さんが謝辞を述べました。

表彰式後、受賞者全員で記念撮影を行い、受賞者の皆さんは、喜びを分かちあっていました。受賞された皆さん（敬称略）

#### 特別功労表彰

町の振興発展に特別な功労があり功績顕著な方、また、功労表彰受賞後も引き続きその職にあり、特に功労顕著な方。

阿部 恒夫 仲野 周一  
玉手 昭市 吉田 久男



受賞者を代表して謝辞を述べる阿部さん

#### 功労表彰

町政振興に寄与し、その功績が顕著な方。

遠藤 金六 松田 武男  
佐藤 邦治 穴戸伊勢雄  
穴戸ミツエ 菊地 ウメ  
本田 清吉 佐々木清一  
森大岩機器工業所

#### 善行表彰

多年にわたり奉仕活動等により社会に寄与した方。

小紫 實 小紫勝四郎  
森林 喜助 松浦 新一  
鈴木 廣茂 吉田 義勝

#### 栄誉顕彰

スポーツにおいて町の名声を高め、町民の誇りとなる抜群の成績を挙げた方。

佐藤 恵

### 奥山さんら三人が受賞

#### 県保健衛生総合大会

十月二十五日、いわき市市民会館において、第二十三回福島県保健衛生総合大会が開催され、母子保健や公衆衛生の向上に尽力された皆さんの表彰が行われました。

国見町では、次の皆さんが受賞しました。（敬称略）

- ・県知事感謝状（母子保健業務）奥山美津子（宮町北）
- ・日本公衆衛生協会福島県支部長・福島県地区衛生組織連合会長表彰（石母田東）
- ・阿部照子（石母田東）
- ・福島県地区衛生組織連合会長表彰（地区衛生組織活動）中村兼吉（山崎小節）



受賞された3人（左から奥山さん、中村さん、阿部さん）

## 高橋さんらに知事感謝状

〓 県社会福祉大会 〓



受賞者の皆さん（富永町長を囲んで）

十月二十日、会津若松市の会津風雅堂で、第四十八回福島県社会福祉大会が開催されました。

大会の席上表彰が行われ、民生・児童委員として、長い間福祉向上に尽力された高橋恵子さんら三人に知事感謝状が贈られたほか、社会福祉を理解し、福祉活動に貢献された方や多額の寄付をされた個人・団体に対し、大会会長から感謝状が贈られました。

受賞された皆さん、誠におめでとございます。

これからも福祉向上のためにご協力をお願いします。

◇受賞された皆さん（敬称略）  
県知事感謝状（民生・児童委員功労）

高橋恵子（山崎北）

高橋藤右エ門（第十二）

高橋隆雄（貝田）

・大会会長感謝状（社会福祉事業貢献）

高橋直子（町社会福祉協議会）

・大会会長感謝状（多額寄付）

佐藤金宏（石母田東）

新井尚子（本町）

佐藤利雄（石母田表）

福島信用金庫

生協福島消費組合

福島国見町農業協同組合

## 仲野さんに県統計協会会長賞

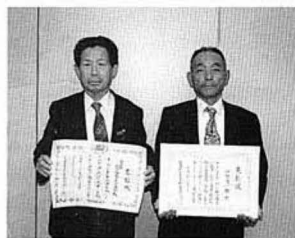
〓 県統計大会 〓

第四十四回福島県統計大会が、十一月二日、白河市民会館において開催され、大会の席上、長年にわたり統計の発展に尽力された仲野周一郎さん（泉田中）が、福島県統計協会会長表彰を受賞しました。

以来、統計調査に貢献しています。

また、国見町統計調査員協議会（佐藤俊雄会長）が、財団法人全国統計協会連合会会長から表彰を受けました。

国見町統計調査員協議会は、昭和五十一年六月に設立されて



受賞を喜ぶ会長の佐藤さん（左）と仲野さん

## わかしやち国体

## 佐藤恵さんが優勝（山岳少年） 佐藤克成さんは五位入賞（軟式野球）



見事国体で優勝した佐藤恵さん

十月二十九日から愛知県で開催された第四十九回国民体育大会（わかしやち国体）の山岳少年女子の部に出場した佐藤恵さん（森山字辻西 4-1-2 福島西女高二年）が、優勝しました。

佐藤恵さんは、福島西女高の二人とともに山岳競技少年女子の部に出場、縦走で一位、踏査と合わせた総合で見事全国の頂点に立ちました。

佐藤恵さんは、平成二年から市町村対抗県縦断駅伝競走大会（ふくしま駅伝）に国見町の代表選手として毎年出場するなど

屈指の長距離ランナーとして知られています。

また、佐藤克成さん（山崎字耕谷 2-25-23 才）は、勤務先である富士通アインソックチームのメンバーとともに東北代表として軟式野球に出場、ファーストを守り、四番を打つなど五位入賞の原動力となりました。

町では、先にわかしやち国体に出場する二人に奨励金を贈り、健闘を見守っていただけに、二人の大活躍がテレビや新聞で報じられると大喜び、早くも、来年の「ふくしま国体」での活躍

を期待する声があがっています。



佐藤克成さんに奨励金が贈られる

# 成人おめでとう ございます

## 平成7年成人者



厳粛に行われた平成6年成人式

来年一月十五日の「成人の日」には、町の成人式が行われます。対象者は、昭和四十九年四月二日から昭和五十年四月一日までに生まれた方で、町内在住者です。

ただし、希望すれば国見町出身の町外在住者でも出席できますので、お早めに町教育委員会にお申し込みください。  
平成六年十月一日現在の成人予定者は、次の方々です。  
氏名の誤りや記載もれがあればお知らせください。  
■問い合わせ

●国見町教育委員会生涯学習課  
生涯学習係（観月台文化セン  
ター内）

☎852676

FAX 852707

### 平成7年成人者名簿（学区別） （順不同・敬称略）

#### ▽小坂 25名

高橋美代子	佐藤みゆき	須田 崇	井砂
佐藤由香里	斎藤奈々江	斎藤 文博	須田 浩元
古内 宏	赤坂 洋子	斎藤 雅代	斎藤 和博
安藤 浩史	遠藤 幸子	斎藤 美香	八巻三智子
山田 浩	鈴木千賀子	中條 伸喜	斎藤 美香
大竹 忍	齊藤 剛	佐久間信哉	伊藤 貴志
野村 秋子	野村 幸代	佐藤 香織	石川 亮志
後藤 恵美	大内 真由	斎藤 善郎	八巻 隆昭
渡邊 仁志	阿部 修	松浦美佐子	齋藤春津美
黒田 純治	遠藤佐知子	佐々木茂夫	佐藤 敏江
佐藤 孝之	鴨田 敏和	大塚 和彦	高橋 美保
鴨田 信子	安藤 隆一	高橋 香織	高橋 直子
手老 将人		江代 由紀	八島 宏

#### ▽藤田 92名

阿部 美保	八巻 勝	菊地 真	吾妻 伸一
菅野 宏昭	石川雅佳子	大久 奈美	高橋真由美
赤井畑喜久子	佐久間博子	八巻真由美	吉田 静枝
伊藤 勇治	栗原 和則	穴戸 孝光	八巻花奈子
野村 忠大	三浦 靖崇	吉田なお美	佐藤 正史
菊田 穰	国井 智子	安藤 早苗	武田 秀明
安彦 香里	秦 綾子	栗原 忍	高橋 幸子
武田ひろみ	佐藤和歌子	角田とし子	佐久間哲也
八巻 美幸	村木 潤一	太田 節子	福島 由季
佐藤 裕子	大谷 美幸	齋藤 洋	羽根田貴博
紺野 貴子	蓬田英利子	村木 百合	川井貴美子
渡辺 尚美	奥山あゆみ	小池 史恵	小林 茂
鈴木 尚美	鈴木 朋枝	仲野純一郎	玉木佳菜子
菊地 愛	丹野 和仁	佐藤美津子	吾妻 寛章
高橋 俊也	神林 夏代	八巻 里江	高橋 智子

#### ▽大木 19名

佐藤 俊明	松田 将男
齋藤 恵	齋藤久美子
高橋真由美	佐藤満和子
佐藤美紀子	星野美保子
中山 由美	渋谷 竜夫
渋谷 正崇	遠藤 典子
遠藤 哲	松浦 司
佐藤 洋子	阿部 房子
関根 和子	齋藤 忍
大平 久美	

#### ▽大枝 10名

齋藤ひとみ	佐藤 誠
瀬戸 和彦	瀬戸 信広
鈴木恵美子	佐藤貴恵子
鈴木 将史	鈴木 宏江
木村 幸子	鈴木日登美

#### ▽小室 利恵 27名

佐久間教子	石井 桂子
近野由紀子	佐藤 徳昭
佐藤 順子	佐久間明子
須賀 孝志	佐久間照美
佐久間智子	武田真奈美
伊藤 貴志	斎藤江里子
石川 亮志	岡崎 恭子
八巻 隆昭	齋藤 真澄
齋藤春津美	齋藤 達二
佐藤 善郎	佐野 雅章
松浦美佐子	村上 順子
大波 香織	蓬田 直樹
寶槻美奈子	村上 幸恵
佐久間正敏	

# 書の部に398点、

# 標語の部に1,049点の応募

国見町納税貯蓄組合連合会では、十一月十一日から十一月十七日までの「税を知る週間」にちなみ、税に対する関心と納税意識の高揚を図るため、「税に関する作品コンクール」を実施しました。

作品コンクールは、小学校五、六年生と中学生を対象に行われ、書の部に三九八点（昨年三三二点）、標語の部に一、〇四九点（昨年四六六点）の応募がありました。

十月二十八日、役場会議室において、福島税務署、県北地方振興局の皆さんなど七人が、「税に関する作品」の審査を行った結果、次のとおり入選者が決まりました。

入賞作品は、町の文化祭、中合階段ギャラリーに展示されたほか、住民税申告の相談会場に展示されます。

◆書の部  
●福島税務署長賞  
藤田小五年 高橋 五純

- 森江野小六年 菊地 美佳
- 国見町長賞  
県北中一年 阿部 貴子
- 森江野小五年 菊地 純也
- 小坂小六年 仲野絵里子
- 県北中三年 五十嵐佐和
- 県北地方振興局長賞  
藤田小六年 本間 明美
- 県北中三年 安藤 夕紀
- 福島地区納税連会長賞  
森江野小五年 石川めぐみ
- 小坂小五年 古内奈津美
- 大木戸小六年 佐藤 伸洋
- 藤田小六年 佐藤 恵子
- 県北中二年 高橋香奈恵
- 県北中三年 八巻 智子
- 県北中三年 安藤 幸夫
- 福島地区税団協会長賞  
大木戸小五年 渡辺 和之
- 藤田小六年 鈴木麻衣子
- 県北中一年 安藤 亘人
- 県北中一年 新井 友香
- 国見町納税連会長賞  
藤田小五年 内村 和子
- 後藤 治恵
- 森江野小六年 佐久間智史
- 県北中一年 古内 純子
- 県北中二年 斎藤 絢子

◆標語の部  
●福島税務署長賞  
県北中一年 四家 浩

- 国見町長賞  
森江野小五年 村上 智香
- 大木戸小五年 高橋 優希
- 小坂小五年 梅谷沙奈江
- 県北中二年 牧野 紀子
- 県北中三年 斎藤あゆみ
- 国見町納税連会長賞  
森江野小五年 佐藤 寛哲
- 藤田小六年 四家 恵
- 県北中一年 菅野 謙一
- 県北中三年 八巻由起子
- 県北中三年 菊地 武志



町文化祭に展示された入賞者の作品

## 小坂地区に

### 新型消防自動車を配備

国見町消防団第一分団第二部（小坂地区）に消防ポンプ自動車（小坂地区）に消防ポンプ自動車（小坂地区）に消防ポンプ自動車は、平車が配備されました。

この消防ポンプ自動車は、平成六年度消防防災施設等整備費補助事業により町が購入したもので、CD-1型とよばれ四輪駆動方式で最新式の装備を持っています。



小坂地区に配備された新型車

消防ポンプ自動車の概要

- CD-1型・排気量4,300cc、四輪駆動方式
- 購入金額  
千四百三十三万三千円
- 国庫補助金額  
二百九十六万円

## 町内五地区で

### 高齢者福祉懇談会を開催

本格的な高齢化社会を迎え、お年寄りの皆さんが住みなれた地域で、健康で生きがいを持ち、介護が必要になったときでも安心して生活できる社会を実現するため、福島県県北社会福祉事務所が主催となり、町内五地区で高齢者福祉懇談会が開催されました。

高齢者福祉懇談会は、十月十八日の小坂地区を皮切りに、十



藤田地区の福祉懇談会

一月十五日まで毎週火曜日に行われ、懇談会に訪れた皆さんは、在宅介護や在宅保健福祉サービスについての理解を深めています。



# INFORMATION

お知らせ

## 国税だより

### 年末調整の 仕組みと手続き

年末調整は、毎月の給料やボーナスから差し引かれた所得税と、一年間の給与総額に対する年税額との差額を精算するもので、サラリーマンにとっては確定申告にかわる大切な手続きです。

- ① 扶養親族に異動のあった人
  - ② 各種保険料の控除を受けようとする人
  - ③ 配偶者特別控除を受けようとする人
- などは、勤務先に忘れずに控除申告書を提出してください。
- 問い合わせ  
・福島税務署  
☎ 343121



### ルールを守って 楽しい狩猟

ハンターの皆さん、待望の狩猟が十一月十五日に解禁になりました。

ルールとマナーを守り、事故のない楽しい狩猟をしましょう。

狩猟期間  
・十一月十五日～翌年二月十五日

- ① 鳥獣捕獲の禁止場所
  - ② 休猟区
  - ③ 公道（一般公衆の通行の用に供されている道路）
  - ④ 環境庁長官の指定する公園、その他これに類する場所
  - ⑤ 社寺境内および墓地
- 銃猟の禁止  
① 銃猟禁止区域  
② 市街その他人家密集の場所、および衆人群集の場所  
③ 日没後から日の出前  
④ 銃丸の達するおそれのある人畜、建物、電線などに向かって発射すること

■問い合わせ  
・役場農林課農林振興係  
☎ 852111 内線235

### 漏水を発見したら すぐ連絡を

限りある水資源を有効に利用し、安定して水をお届けするには、施設の維持管理が大変重要です。

町の上水道では、修繕体制を整え、漏水が発生すればすぐに原因をつきとめ、復旧できるように努めています。

もし、道路上、宅地等で漏水を発見したら、お手数でも町役場水道課に連絡願います。

水道料金の納入は、便利な口座振替を利用しましょう。

水道メーター検針、料金納入月は隔月奇数月です。

水道料金早見表を一覧になり、預金残高確認のうえ、未納のないようにしてください。

■連絡・問い合わせ  
・役場水道課  
☎ 852111 内線20・22



## 戸籍の窓口 (10月受付分)

出生おめでとうございます

子の名	保護者	町内会
朋 征(ともゆき)	谷津 洋一	山 根
広 弥(ひろや)	高橋 孝市	貝 田
和 也(かずや)	田島 敬治	町 東
長 俊(ながとし)	山田 長徳	大 町北

結婚おめでとうございます

氏 名	町内会
哲 也	宮 町北
木 家	福 島市
四 藤	折 谷
山 崎	桑 町南
菅 野	宮 町南
野 藤	桑 町南
野 三	山 崎
大 戸	保 原
笠 松	山 根
紺 野	宮 町南
橋 内	宮 町南
佐 間	第 二
渡 辺	福 島市

おくやみ申しあげます

氏 名	年齢	町内会
善 兵衛	82	第 十 一
地 藤	83	本 町
喜 藤	86	貝 田
野 喜	95	内 谷 東
浦 直	75	石 母 田 原
山 忠	81	泉 田 上
川 ケ	56	大 町北
部 一	66	大 木 戸
部 ツルノ	97	大 木 戸
阿 部	64	宮 前 城
松 井	70	高 第 大
酒 井	70	高 第 大
田 勝	89	第 大
後 ヨ	91	第 大



## 技術講習会

### (ワープロ)の

### お知らせ

最近、就業を希望する女性に  
対して高度な技術を要求する仕  
事が多くなりました。

福島県女性就業援助センター  
では、これらの就業に必要な条  
件を整え、少しでも有利に就職  
していただくためにより講習  
会を開催しますのでこの機会に  
受講してみてください。

#### 内容

日商ワープロ(四級)

#### 期間および時間

平成七年一月九日～二月七日  
毎週月～金曜日(祝日を除く)  
午前9時30分～午後3時30分

#### 場所

県庁東分庁舎(旧医大校舎)  
福島県女性就業援助センター

#### 定員

二十名(就業を希望する女性)

#### 受講料

無料(ただし教材費は自己負  
担となります)

#### 申し込み期間

平成六年十二月六日(火)～七日  
(休) 午前九時～午後四時

#### ■申し込み・問い合わせ

・福島県女性就業援助センター  
(県庁東分庁舎三階)  
☎02177740

## 福島県勤労者

### 文芸作品集

県内に働く方々が勤労の余暇  
に制作した作品について発表の  
機会を提供し、県内文化の向上  
をはかるため、次のとおり文芸  
作品を募集します。

#### 種目

詩・短歌・俳句・川柳  
字数等

詩 四百字詰原稿用紙三枚以  
内、二編まで

短歌 五首以内

俳句 五句以内

川柳 五句以内

#### 応募資格

県内で働く方々

#### 締切期日

平成六年十二月二十日(火)  
送付先

福島県商工労働部労政課

勤労者文芸作品集係

〒960 福島市杉妻町2-16

#### 賞

入賞者には賞品を、応募者全  
員に記念品が贈られます。

#### ■問い合わせ

・県商工労働部労政課  
☎0217296  
または  
県北地方振興局商工労政県民  
部商工労政課 ☎0217738

町税等の納付は  
便利で確実な

## 口座振替を

利用しましょう

## 人口と世帯

11月1日現在(前月比)10月中の動き

人 口	男 5,752人(+6)	転入 27人
	女 6,168人(-6)	転出 18人
	計11,920人(±0)	出生 4人
世帯数 3,094戸(+6)	死亡 13人	

## 一観月台文化センターホールでの催しもの案内

### ◇原田直之ショー

～民謡の祭典～

●とき

12月10日(土)

午後2時30分～

午後6時30分～

●チケット

2,500円(全席指定)

観月台文化センターで

販売します。



### ◇ミッドナイト ライブ クリスマス スペシャル

ロックバンド  
「フランキー ジェット シティー」を迎えて

●とき

12月17日(土)

午後3時～

●入場整理券要

(料金無料)

●整理券応募方法

往復はがきに、郵便番号、住所、氏名を明記の  
うへ、NHK福島放送局へ請求してください。

締め切り 12月1日(木)

あて先 〒960 福島市北五老内町1-5

NHK福島放送局「ライブ」係



## 心配ごと相談日

場所：役場2階相談室(東側入口からお入りください)  
時間：9時～12時  
こまったことや、相談ごとがありましたら、お気軽に  
ご相談ください。

11月25日(金)	武田 勲	野時 子
12月5日(月)	菊地 平	助高 橋
12月15日(木)	吉田 稔	斎藤 洋

## こよみ

11月 霜月(しもつき)  
21日(月) 最低賃金周知旬間  
22日(火) 小雪  
23日(水) 勤労感謝の日  
28日(月) 税関記念日

12月 師走(しわす)  
1日(木) 歳末たすけあい運動  
4日(日) 人権週間  
7日(水) 大雪  
10日(土) 世界人権デー

# PUBLIC HALL NEWS

## 公民館たより

国見町公民館  
国見町大字藤田字観月台15  
FAX 0595 26776  
0595 2707

### 文化の秋の祭典

第二十三回国見町文化祭は、町文化団体連絡協議会が主催、町と町教育委員会の後援で、十一月三日から六日まで、観月台文化センターと同体育館で開催されました。

総合展示会では、習字や刻字、和紙人形、絵画、水墨画、盆栽、小中学生の書画などの数々を展示。その見事な出来栄に、会場を訪れた多くの人たちが足を

止めて見入っていました。

三日、六日は観月台文化センターホールで音楽芸能発表会が開かれ、コーラス、箏、舞踊、民謡、詩吟などの発表に詰めかけた大勢の皆さんが盛大な拍手を送っていました。

五日にはダンスパーティーが行われワルツやタンゴなどのリズムにのり、愛好者たちは軽快なステップを披露していました。



文化団体の作品などが集められた展示会場



文化センターホールで行われた音楽芸能発表会



約300人が訪れた健康フェア

五日、六日には「第七回健康フェア」も開かれ、食生活改善推進員の皆さんによる試食コーナーをはじめコンピュータードック、栄養指導食品の模型展示などが行われ、大勢の人でにぎわいました。

### 楽しい種目に歓声

世代間交流運動会

お年寄りと小学生などが一緒に競技を楽しむ「高齢者、婦人、少年世代間交流運動会」は十月八日、観月台文化センター体育館で開かれました。

運動会は町老人クラブ連合会、町婦人会連合会、町公民館の主催で、競技を通して健康増進と世代間相互の親ばくを図ることを目的に実施され、お年寄りや婦人、公民館の少年仲間づくり

教室生など約二百五十人が参加しました。はしを使って小さな豆を皿に移し替えるジャンケン豆とりゲームや、かかしのモデルに服を着せてタイムを競うかかしコンクールなど十種目が行われ、館内に歓声を響かせながらさわやかな汗を流し、親ばくを深めました。



はしを使っての豆取りに苦戦する参加者

### 森山Aチームが優勝

町長杯ゲートボール大会

第十二回町長杯ゲートボール大会は十月十八日、森山ゲートボールコートで開かれました。

今回は町村合併四十周年、観月台文化センター落成記念として開かれ、町内の十四チームが参加し、四アロックに分かれての子選リーグと決勝トーナメン

トに熱戦を繰り広げました。大会長の富永町長から激励のことばがあり、早速、試合開始。好天に恵れたこともあり、参加した選手の間には鮮やかなステップさばきを披露しながら伸び伸びとプレーし、白熱の好勝負を展開しました。

優勝 森山A  
準優勝 小坂GB愛好会

第三位 森山B  
徳江



力強く選手宣誓する佐藤市郎さん



# 熱走!

## 藤田Aが制す

公民館主催の町村合併四十周年・親月台文化センター落成記念(第十八回町内一周駅伝競走大会)は十一月六日、役場前をスタート、ゴールに町内を巡る十区間、二十三・五キロのコースで開かれました。

今大会には中学生の部五チーム、一般の部十一チームの計十六チームが参加し、開会式の後、富永武夫町長の号砲を合図に第一区のランナーが元氣よくスタート。選手の皆さんは沿道の盛んな声援にも励まされ、見事なタスキリレーを披露し、健脚を競いました。

成績は次の通りです。

### (一般)



一斉にスタートした選手の皆さん

◇総合	
優勝	藤田A
準優勝	大木戸
第三位	徳江南部
◇区間賞	徳江南部
第1区	佐久間光雄(徳江南部)
第2区	佐藤 恵(〃)
第3区	佐藤 和彰(天木戸)
第4区	一 藤 聡(藤田A)
第5区	佐藤 温史(小 坂)
第6区	高橋 豊光(藤田A)
第7区	佐藤 康成(〃)
第8区	八巻 忠義(天木戸)
第9区	大竹 信克(藤田A)
第10区	黒田 武(小 坂)
◇総合	
優勝	藤田A
準優勝	大木戸
第三位	大木戸 Jr A
◇区間賞	大木戸 Jr A
第1区	大竹 洋平(藤田A)
第2区	曳地泰津子(〃)
第3区	佐藤 裕(小坂 Jr)

## 安田節子さんが受賞

### 県図書館大会

平成六年度県図書館大会が十月二十日白河市文化センターで開かれ、大会に先立ち県公共図書館協会の表彰が行われ、当町から安田節子さん(藤田字天王畑二、四三)が永年勤続者として受賞されました。安田さんは子ども移動図書館指導員として十一年間、子供達への読書の普及と指導に尽力されています。



表彰を受けた安田節子さん

### 成人学級

## 研修旅行に参加して

奥山愛子

先月28、29の両日研修旅行があり、大島唐桑半島方面へ行って来た。私も万難を排して漸くの初参加で、楽しい二日間だった。

早朝の出発にも拘らず館長さんの御見送りに恐縮し、乗った福祉バスの運転手はベテラン国分さんです。天気は上々、高速道路を一気に走り、気仙沼には予定一時間前に着き、レストランをあわてさせた様だが、ゆっくり昼食が楽しめ、熱々の帆立のフライがおいしかった。バスの中ではガマンの男性諸氏も、早速自前のワンカップといきましました。一時半いよいよ船は棧橋を離れ大島へ。湾内には夥しい数の船が白い巨体を浮べ驚くばかり、内池元捕鯨船長さんの解説を聞いて山岳者の私達にも海が船が実感として納得出来る事でした。忽ち着いた大島では、出迎えてくれた民宿のお女将自船船長の運転と名ガイドに案内されて島を一巡し亀山に登る。頂上からの眺めは素晴らしい。巨岩と打寄せる白波と起伏の豊かな海岸線は印象的だった。



気仙沼湾をバックに記念撮影

## 町営牧野で

### 開牧式

十月十三日、町営牧野で開牧式が行われ、高橋友義牧野利用組合長、大波健町助役、仲野周一町議会議長はじめ、県や町の関係者、牧野組合員の皆さんなど約三十名が出席しました。

今年の放牧は、五月十三日か



飼い主に引き取られる牛たち

ら丸五カ月間行われ、五十八頭が牧野で過ごしました。

今年は、記録的な猛暑に加え少雨続きなど、関係者や組合員の皆さんには苦勞の多い年でしたが、緑の牧野でのびのびと過ごした牛は、丸々と太って飼い主に引き取られました。

町営牧野は、来年の開牧を待ちながら冬の眠りにつきます。

## 徳江大橋を清掃

徳江南部公民館役員

徳江大橋は昭和五十九年の完成以来、国見町と梁川町を結ぶ大切な交通機関として利用されていきました。

十月十四日、徳江南部公民館の役員皆さんは、会長の村上公月さんを中心として、徳江大



半日がかりで行われた徳江大橋の清掃

橋を気持ち良く通行してもらえよう清掃を行いました。

二十二名の役員皆さんは、スコップや竹ぼうきを手に、約二時間にわたり、車道と歩道の境の雑草や土の除去、空き缶拾いを行いました。

道路や橋は、みんなで使うものです。ごみや空き缶を捨てないようにしましょう!!

## 地区ごぞつて

### 芋煮会

国見町青少年育成町民会議大枝推進協議会(佐藤洋一会長)では、地区の皆さんがごぞつて芋煮を味わい、青少年健全育成の意識を高めましよう、十月十六日、国見東部高齢者等活性化センターにおいて芋煮会を開



野外で食べる芋煮は格別

催しました。

地区の子供に大人も交じり、紙飛行機をつくり、滞空時間や飛行距離を競ううちに、芋が煮あがり、約二百名の参加者は、秋風を感じながら、秋の味覚を楽しみました。

紙飛行機飛ばしの幼児から大人までの九部門の優勝者には、認定証と賞品が贈られました。

## 熱走を展開

塚野目ロードレース大会

塚野目スポーツ振興会(菊地幸治会長)主催による第五回塚野目ロードレース大会が、十月三十日、過去最高の百三十四名の選手が出場して開催されました。



親子手をつないでゴールイン

四才から五十五才までの出場者が熱走を展開しました。

優勝者は次のとおり(敬称略)

- 親子の部 亀岡次男・勇樹
- 小学生男子の部 佐藤 智裕
- 小学生女子の部 菊地亜由美
- 一般女子の部 佐藤英美子
- 一般男子の部 大竹 信克
- エリート部の部 松浦 裕貴

● 壮年の部 三村 征三

町文化祭の「わが家のたからもの」展におじゃました。郷土史研究会の皆さんが、家庭に埋もれている古文書、掛軸、着物、袴そして古銭、蓄音機などを集め展示していた。生活のにおいのする「たからもの」を見ていると昔の人々の生活の様子がしのばれ興味深かった。(S)

発行・編集 国見町総務課

福島県伊達郡国見町大字藤田字一丁田二.2の1  
☎969-17

☎0245 (85) 2111 FAX0245 (85) 2181